

仕様書

1. 件名

首都大学東京大学案内 2020（初版）外 5 点の印刷（その 2）

2. 納入場所および数量

東京都八王子市南大沢 1 - 1 首都大学東京南大沢キャンパス外 別紙 2 「納品場所一覧」のとおり

3. 納入期限

平成 31 年 7 月 22 日（月）

* 各印刷物の納入期日は別紙 1 - 1 ~ 6 「印刷物作成仕様書」を参照すること

4. 品名・数量・規格等

- ① 首都大学東京大学案内 2020（初版）・43,700 部・A4 判 184 頁（表紙・裏表紙を含む※両面）
 - ② 首都大学東京大学案内 2020（ダイジェスト版・初版）・3,400 部・A4 判 16 頁（表紙・裏表紙を含む※両面）
 - ③ 首都大学東京大学院案内 2020・3,480 部・A4 判 44 頁（表紙・裏表紙含む※両面）
 - ④ 首都大学東京大学・大学院案内 2020（英語版）・3,000 部・A4 判 68 頁（表紙・裏表紙含む※両面）
 - ⑤ 首都大学東京大学案内 2020（二版）・56,840 部・A4 判 184 頁（表紙・裏表紙を含む※両面）
 - ⑥ 首都大学東京大学案内 2020（ダイジェスト版・二版）・1,500 部・A4 判 16 頁（表紙・裏表紙を含む※両面）
- * 別紙 1 - 1 ~ 6 「印刷物作成仕様書」のとおり

5. 納入

ア) 納品

納品にかかる諸費用（運搬、雑材料等の費用）は受注者の負担とする。

イ) 受領書

受注者は履行完了後、納入先担当者の押印済みの受領書を徴し、本学担当者へ提出すること。なお、受領書の形式は任意とするが、納入先、品名、数量および納入日等を明記すること。

ウ) 照会

本学担当者より照会を受けた際は、納品日時、受領者等の事項について速やかに回答すること。

6. 環境により良い自動車利用

本契約の履行に当たって自動車を使用し、又は利用する場合は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成 12 年東京都条例第 215 号）の規定に基づき、次の事項を遵守すること。

- 1 ディーゼル車規制に適合する自動車であること。
- 2 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成 4 年法律第 70 号）の対策地域内で登録可能な自動車利用に努めること。

なお、適合の確認のために、当該自動車の自動車検査証（車検証）、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写の提出を求められた場合には、速やかに提示又は提出すること。

7. その他

必要があれば、契約締結後に見本として昨年度作成したものを提供する。

本仕様に関して不明な点が生じた場合は、本学担当者と協議し決定すること。

8. 支払方法

納品検査合格後、適正な請求書を受領した日から換算して 60 日以内に支払う。なお、支払は 1 回目納品（別紙 1 - 1 印刷物仕様書①、別紙 1 - 2 印刷物仕様書②）、2 回目納品（別紙 1 - 3 印刷物仕様書③・別紙 1 - 4 印刷物仕様書④）、3 回目納品（別紙 1 - 5 印刷物仕様書⑤・別紙 1 - 6 印刷物仕様書⑥）毎に納品検査を行った上で支払う。

9. 担当

公立大学法人首都大学東京 首都大学東京管理部企画広報課広報係

担当者：矢島

電話 042-677-1806 内線 1032

平成31年度

印刷物作成仕様書①

件名	首都大学東京大学案内2020（初版）外5点の印刷（その2）	
印刷物名	首都大学東京大学案内2020（初版）	
数量及び規格	数量	43,700部
	大きさ	A4判 184頁(表紙・裏表紙を含む)(両面)
	製版	オフセット印刷
	使用材料	表紙及び裏表紙（リサイクル適性Aランク） ジェントル（ホワイトフェイス） 菊全判 93.5kg 本文 再生マットコート紙 菊全判 48.5kg（古紙配合率70%以上） （総合評価値80以上、リサイクル適性Aランク） ※バージンパルプ原料の使用に際しては、合法性が証明されたものであること。 ※製品の総合評価値及びその内訳がウェブサイト等で容易に確認できること。
	仕立	無線綴じ（リサイクル適性Aランクの加工資材によること）
	加工	表紙及び裏表紙は、グロスニス加工
	使用色数：4色刷	※本学提供のデータに基づき印刷すること。
納期	平成31年5月31日(金)	
納入場所	別紙2「納品場所一覧」のとおり 20部ずつの梱包とし、本学が指定する場所へ搬入すること。 南大沢キャンパスは納品部数が多いため搬入時の人数を増やす等短時間での納品に努めること。 なお、納品終了後には受領書を提出すること。	
支払方法	納品検査合格後、適正な請求書を受領した日から換算して60日以内に支払う。	
注意事項	<p>1 印刷用データは、契約締結後、電子データ（InDesign CS4にて作成したもの）にて提供する。</p> <p>2 印刷用データは各納期の1カ月程度前を目途に提供する。</p> <p>3 本契約で作成した成果物の著作権は本学に帰属する。</p> <p>4 校正は、色校正2回とする。本学より原稿データを提供するため、主たる校正は色校正だが、2回のうち1回は文字校正を出来るものとする。色校正は全台本紙校正とし、色再校正は必要に応じてDDCPを基本とする。また、画像や図案の色補正や色調整は、本学担当者及びデザイン制作業者の指示に従い、実施すること。</p> <p>5 使用材料について、指定した材料及び再生紙の入手が困難な場合には、使用材料を明らかにし本学担当の確認を得ること。 なお、再生紙を使用する場合には再生紙使用マーク(Rマーク)及び古紙配合率を表示すること。(表示位置は別途指示する)</p> <p>6 印刷に当たっては、下記①のインキを使用する。ただし、①によれない場合は②のインキを使用すること。 ① ノンVOCインキ(石油系溶剤を使用しないインキ)又はリサイクル対応型UVインキ ② 植物由来の油を含有したインキであって、かつ芳香族炭化水素類が1%未満の溶剤のみを用いるインキ なお、インキの化学安全性が確認されていること。</p> <p>7 6の①のインキを使用した場合、印刷物の裏表紙等に「石油系溶剤を含まないインキを使用しています」と表示すること。</p> <p>8 印刷の各工程において、別紙3「オフセット印刷又はデジタル印刷に関連する印刷の各工程における環境配慮項目及び基準」に示された環境配慮のための措置が講じられていること。</p> <p>9 納品時に次の書類を提出すること。 ① 使用材料及びインキについて、別紙4「資材確認票(兼 資材使用証明書)」を提出すること。 ② 印刷の各工程における環境配慮について、別紙5「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書」を提出すること。</p> <p>10 包装用紙は、再生紙を使用すること。</p> <p>11 受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。本件契約終了後も同様とする。</p> <p>12 仕様書 6記載の「環境により良い自動車利用」を遵守すること。</p> <p>13 利用する自動車は、4t車以下とする。</p> <p>14 本仕様書の不明な点は、本学担当者と協議し、決定すること。</p>	
請求元	首都大学東京管理部企画広報課広報係	(担当) 企画広報課広報係 矢島 042(677)1806 内線1032

平成31年度

印刷物作成仕様書②	
件名	首都大学東京大学案内2020(初版)外5点の印刷(その2)
印刷物名	首都大学東京大学案内2020(ダイジェスト版・初版)
数量及び規格	数量 3,400部
	大きさ A4判 16頁(表紙・裏表紙を含む)(両面)
	製版 オフセット印刷
	使用材料 表紙及び裏表紙 再生コート紙 菊全般 93.5kg(古紙配合率70%以上) (リサイクル適性Aランク) 本文 再生コート紙 菊全判 93.5kg(古紙配合率70%以上) (総合評価値80以上、リサイクル適性Aランク) ※バージンパルプ原料の使用に際しては、合法性が証明されたものであること。 ※製品の総合評価値及びその内訳がウェブサイト等で容易に確認できること。
	仕立 中綴じ(リサイクル適性Aランクの加工資材によること)
使用色数 4色刷 ※本学提供のデータに基づき印刷すること。	
納期	平成31年5月31日(金)
納入場所	別紙2「納品場所一覧」のとおり 本学が指定する場所へ搬入すること。梱包用紙等には、梱包部数を記載すること。 なお、納品終了後には受領書を提出すること。
支払方法	納品検査合格後、適正な請求書を受理した日から換算して60日以内に支払う。
注意事項	<p>1 印刷用データは、契約締結後、電子データ(InDesign CS4にて作成したもの)にて提供する。</p> <p>2 印刷用データは各納期の1カ月程度前を目途に提供する。</p> <p>3 本契約で作成した成果物の著作権は本学に帰属する。</p> <p>4 校正は、色校正2回とする。本学より原稿データを提供するため、主たる校正は色校正だが、2回のうち1回は文字校正を出来るものとする。色校正は全台本紙校正とし、色再校正は必要に応じてDDCPを基本とする。また、画像や図案の色補正や色調整は、本学担当者及びデザイン制作業者の指示に従い、実施すること。</p> <p>5 使用材料について、指定した材料及び再生紙の入手が困難な場合には、使用材料を明らかにし本学担当の確認を得ること。 なお、再生紙を使用する場合には再生紙使用マーク(Rマーク)及び古紙配合率を表示すること。(表示位置は別途指示する)</p> <p>6 印刷に当たっては、下記①のインキを使用する。ただし、①によれない場合は②のインキを使用すること。 ① ノンVOCインキ(石油系溶剤を使用しないインキ)又はリサイクル対応型UVインキ ② 植物由来の油を含有したインキであって、かつ芳香族炭化水素類が1%未満の溶剤のみを用いるインキ なお、インキの化学安全性が確認されていること。</p> <p>7 6の①のインキを使用した場合、印刷物の裏表紙等に「石油系溶剤を含まないインキを使用しています」と表示すること。</p> <p>8 印刷の各工程において、別紙3「オフセット印刷又はデジタル印刷に関連する印刷の各工程における環境配慮項目及び基準」に示された環境配慮のための措置が講じられていること。</p> <p>9 納品時に次の書類を提出すること。 ① 使用材料及びインキについて、別紙4「資材確認票(兼 資材使用証明書)」を提出すること。 ② 印刷の各工程における環境配慮について、別紙5「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書」を提出すること。</p> <p>10 包装用紙は、再生紙を使用すること。</p> <p>11 受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。本件契約終了後も同様とする。</p> <p>12 仕様書6記載の「環境により良い自動車利用」を遵守すること。</p> <p>13 利用する自動車は、4t車以下とする。</p> <p>14 本仕様書の不明な点は、本学担当者と協議し、決定すること。</p>
請求元	首都大学東京管理部企画広報課広報係 (担当)企画広報課広報係 矢島 042(677)1806 内線1032

平成31年度

印刷物作成仕様書③

件名	首都大学東京大学案内2020（初版）外5点の印刷（その2）	
印刷物名	首都大学東京大学院案内2020	
数量及び規格	数量	3,480部
	大きさ	A4判 縦 44頁(表紙・裏表紙を含む)(両面)
	製版	オフセット印刷
	使用材料 仕立	再生マットコート 菊全判76.5kg(古紙配合率70%以上)※リサイクル適性Aランク 左綴じ、無線クルミ製本、44ページ(表紙・裏表紙含む)、両面印刷 ※リサイクル適性Aランクの加工資材によること
	使用色数 使用データ	4色刷 本学担当者の指示に従い、デザイン及びレイアウトを確認し印刷すること。 なお上記には必要に応じた版下データの修正作業も含むものとする。
納期	平成31年6月14日(金)	
納品物及び納入場所	別紙2「納品場所一覧」のとおり 本学が指定する場所へ搬入すること。梱包用紙等には、梱包部数を記載すること。 なお、納品終了後には受領書を提出すること。	
支払方法	納品検査合格後、適正な請求書を受領した日から換算して60日以内に支払う。	
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 印刷用データは、契約締結後、電子データ(InDesign CS4にて作成したもの)にて提供する。 印刷用データは各納期の1カ月程度前を目途に提供する。 本契約で作成した成果物の著作権は本学に帰属する。 校正は、色校正2回とする。本学より原稿データを提供するため、主たる校正は色校正だが、2回のうち1回は文字校正を出来るものとする。色校正は全台本紙校正とし、色再校正は必要に応じてDDCPを基本とする。また、画像や図案の色補正や色調整は、本学担当者及びデザイン制作業者の指示に従い、実施すること。 使用材料について、指定した材料及び再生紙の入手が困難な場合には、使用材料を明らかにし本学担当の確認を得ること。 なお、再生紙を使用する場合には再生紙使用マーク(Rマーク)及び古紙配合率を表示すること。(表示位置は別途指示する) 印刷に当たっては、下記①のインキを使用する。ただし、①によれない場合は②のインキを使用すること。 ① ノンVOCインキ(石油系溶剤を使用しないインキ)又はリサイクル対応型UVインキ ② 植物由来の油を含有したインキであって、かつ芳香族炭化水素類が1%未満の溶剤のみを用いるインキ なお、インキの化学安全性が確認されていること。 6の①のインキを使用した場合、印刷物の裏表紙等に「石油系溶剤を含まないインキを使用しています」と表示すること。 印刷の各工程において、別紙3「オフセット印刷又はデジタル印刷に関連する印刷の各工程における環境配慮項目及び基準」に示された環境配慮のための措置が講じられていること。 納品時に次の書類を提出すること。 ① 使用材料及びインキについて、別紙4「資材確認票(兼 資材使用証明書)」を提出すること。 ② 印刷の各工程における環境配慮について、別紙5「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書」を提出すること。 包装用紙は、再生紙を使用すること。 受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。本件契約終了後も同様とする。 仕様書 6記載の「環境により良い自動車利用」を遵守すること。 利用する自動車は、4t車以下とする。 本仕様書の不明な点は、本学担当者と協議し、決定すること。 	
請求元	首都大学東京管理部企画広報課広報係	(担当) 企画広報課広報係 矢島 042(677)1806 内線1032

平成31年度

印刷物作成仕様書④

件名	首都大学東京大学案内2020（初版）外5点の印刷（その2）	
印刷物名	首都大学東京大学・大学院案内2020（英語版）	
数量及び規格	数量	3,000部
	大きさ	A4判 縦 68頁(表紙・裏表紙を含む)(両面)
	製版	オフセット印刷
	使用材料 仕立	再生マットコート 菊全判76.5kg（古紙配合率70%以上）※リサイクル適性Aランク 左綴じ、無線クルミ製本、68ページ（表紙・裏表紙含む）、両面印刷 ※リサイクル適性Aランクの加工資材によること
	使用色数 使用データ	4色刷 本学担当者の指示に従い、デザイン及びレイアウトを確認し印刷すること。 なお上記には必要に応じた版下データの修正作業も含むものとする。
納期	平成31年6月14日(金)	
納品物及び納入場所	別紙2「納品場所一覧」のとおり 本学が指定する場所へ搬入すること。梱包用紙等には、梱包部数を記載すること。 なお、納品終了後には受領書を提出すること。	
支払方法	納品検査合格後、適正な請求書を受領した日から換算して60日以内に支払う。	
注意事項	<p>1 印刷用データは、契約締結後、電子データ（InDesign CS4にて作成したもの）にて提供する。</p> <p>2 印刷用データは各納期の1カ月程度前を目途に提供する。</p> <p>3 本契約で作成した成果物の著作権は本学に帰属する。</p> <p>4 校正は、色校正2回とする。本学より原稿データを提供するため、主たる校正は色校正だが、2回のうち1回は文字校正を出来るものとする。色校正は全台本紙校正とし、色再校正は必要に応じてDDCPを基本とする。また、画像や図案の色補正や色調整は、本学担当者及びデザイン制作業者の指示に従い、実施すること。</p> <p>5 使用材料について、指定した材料及び再生紙の入手が困難な場合には、使用材料を明らかにし本学担当の確認を得ること。 なお、再生紙を使用する場合には再生紙使用マーク(Rマーク)及び古紙配合率を表示すること。(表示位置は別途指示する)</p> <p>6 印刷に当たっては、下記①のインキを使用する。ただし、①によれない場合は②のインキを使用すること。 ① ノンVOCインキ(石油系溶剤を使用しないインキ)又はリサイクル対応型UVインキ ② 植物由来の油を含有したインキであって、かつ芳香族炭化水素類が1%未満の溶剤のみを用いるインキ なお、インキの化学安全性が確認されていること。</p> <p>7 6の①のインキを使用した場合、印刷物の裏表紙等に「石油系溶剤を含まないインキを使用しています」と表示すること。</p> <p>8 印刷の各工程において、別紙3「オフセット印刷又はデジタル印刷に関連する印刷の各工程における環境配慮項目及び基準」に示された環境配慮のための措置が講じられていること。</p> <p>9 納品時に次の書類を提出すること。 ① 使用材料及びインキについて、別紙4「資材確認票(兼 資材使用証明書)」を提出すること。 ② 印刷の各工程における環境配慮について、別紙5「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書」を提出すること。</p> <p>10 包装用紙は、再生紙を使用すること。</p> <p>11 受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。本件契約終了後も同様とする。</p> <p>12 仕様書 6記載の「環境により良い自動車利用」を遵守すること。</p> <p>13 利用する自動車は、4t車以下とする。</p> <p>14 本仕様書の不明な点は、本学担当者と協議し、決定すること。</p>	
請求元	首都大学東京管理部企画広報課広報係	(担当) 企画広報課広報係 矢島 042(677)1806 内線1032

平成31年度

印刷物作成仕様書⑤

件名	首都大学東京大学案内2020(初版)外5点の印刷(その2)	
印刷物名	首都大学東京大学案内2020(二版)	
数量及び規格	数量	56,840部
	大きさ	A4判 184頁(表紙・裏表紙を含む)(両面)
	製版	オフセット印刷
	使用材料	表紙及び裏表紙 (リサイクル適性Aランク) ジェントル(ホワイトフェイス) 菊全判 93.5kg 本文 再生マットコート紙 菊全判 48.5kg(古紙配合率70%以上) (総合評価値80以上、リサイクル適性Aランク) ※バージンパルプ原料の使用に際しては、合法性が証明されたものであること。 ※製品の総合評価値及びその内訳がウェブサイトで容易に確認できること。
	仕立加工	無線綴じ(リサイクル適性Aランクの加工資材によること) 表紙及び裏表紙は、グロスニス加工
	使用色数: 4色刷	※本学提供のデータに基づき印刷すること。
納期	平成31年7月22日(月)	
納入場所	別紙2「納品場所一覧」のとおり 20部ずつの梱包とし、本学が指定する場所へ搬入すること。 南大沢キャンパスは納品部数が多いため搬入時の人数を増やす等短時間での納品に努めること。 なお、納品終了後には受領書を提出すること。	
支払方法	納品検査合格後、適正な請求書を受領した日から換算して60日以内に支払う。	
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 印刷用データは、契約締結後、電子データ(InDesign CS4にて作成したもの)にて提供する。 2 初版発行時以降に更新あるいは修正がある場合に、原稿を修正する可能性があるため、二版の原稿は改めて提供する。 ※原則として初版から改定のあったページのみを提供とするが、必要に応じて全ページ分のデータを提供する。 3 印刷用データは各納期の1カ月程度前を目途に提供する。 4 本契約で作成した成果物の著作権は本学に帰属する。 5 校正は、色校正2回とする。本学より原稿データを提供するため、主たる校正は色校正だが、2回のうち1回は文字校正を出来るものとする。色校正は全台本紙校正とし、色再校正は必要に応じてDDCPを基本とする。また、画像や図案の色補正や色調整は、本学担当者及びデザイン制作業者の指示に従い、実施すること。 6 使用材料について、指定した材料及び再生紙の入手が困難な場合には、使用材料を明らかにし本学担当の確認を得ること。 なお、再生紙を使用する場合には再生紙使用マーク(Rマーク)及び古紙配合率を表示すること。(表示位置は別途指示する) 7 印刷に当たっては、下記①のインキを使用する。ただし、①によれない場合は②のインキを使用すること。 ① ノンVOCインキ(石油系溶剤を使用しないインキ)又はリサイクル対応型UVインキ ② 植物由来の油を含有したインキであって、かつ芳香族炭化水素類が1%未満の溶剤のみを用いるインキ なお、インキの化学安全性が確認されていること。 8 7の①のインキを使用した場合、印刷物の裏表紙等に「石油系溶剤を含まないインキを使用しています」と表示すること。 9 印刷の各工程において、別紙3「オフセット印刷又はデジタル印刷に関連する印刷の各工程における環境配慮項目及び基準」に示された環境配慮のための措置が講じられていること。 10 納品時に次の書類を提出すること。 ① 使用材料及びインキについて、別紙4「資材確認票(兼 資材使用証明書)」を提出すること。 ② 印刷の各工程における環境配慮について、別紙5「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書」を提出すること。 11 包装用紙は、再生紙を使用すること。 12 受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。本件契約終了後も同様とする。 13 仕様書6記載の「環境により良い自動車利用」を遵守すること。 14 利用する自動車は、4t車以下とする。 15 本仕様書の不明な点は、本学担当者と協議し、決定すること。 	
請求元	首都大学東京管理部企画広報課広報係	(担当) 企画広報課広報係 矢島 042(677)1806 内線1032

平成31年度

印刷物作成仕様書⑥

件名	首都大学東京大学案内2020(初版)外5点(改訂版)の印刷(その2)	
印刷物名	首都大学東京大学案内2020(ダイジェスト版・二版)	
数量及び規格	数量	1,500部
	大きさ	A4判 16頁(表紙・裏表紙を含む)(両面)
	製版	オフセット印刷
	使用材料	表紙及び裏表紙 再生コート紙 菊全般 93.5kg(古紙配合率70%以上) (リサイクル適性Aランク) 本文 再生コート紙 菊全判 93.5kg(古紙配合率70%以上) (総合評価値80以上、リサイクル適性Aランク) ※バージンパルプ原料の使用に際しては、合法性が証明されたものであること。 ※製品の総合評価値及びその内訳がウェブサイト等で容易に確認できること。
	仕立	中綴じ(リサイクル適性Aランクの加工資材によること)
	使用色数	4色刷 ※本学提供のデータに基づき印刷すること。
納期	平成31年7月22日(月)	
納入場所	別紙2「納品場所一覧」のとおり 本学が指定する場所へ搬入すること。梱包用紙等には、梱包部数を記載すること。 なお、納品終了後には受領書を提出すること。	
支払方法	納品検査合格後、適正な請求書を受領した日から換算して60日以内に支払う。	
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 印刷用データは、契約締結後、電子データ(InDesign CS4にて作成したもの)にて提供する。 初版発行時以降に更新あるいは修正がある場合に、原稿を修正する可能性があるため、二版の原稿は改めて提供する。 ※原則として初版から改定のあったページのみを提供とするが、必要に応じて全ページ分のデータを提供する。 印刷用データは各納期の1カ月程度前を目途に提供する。 本契約で作成した成果物の著作権は本学に帰属する。 校正は、色校正2回とする。本学より原稿データを提供するため、主たる校正は色校正だが、2回のうち1回は文字校正を出来るものとする。色校正は全台本紙校正とし、色再校正は必要に応じてDDCPを基本とする。また、画像や図案の色補正や色調整は、本学担当者及びデザイン制作業者の指示に従い、実施すること。 使用材料について、指定した材料及び再生紙の入手が困難な場合には、使用材料を明らかにし本学担当の確認を得ること。 なお、再生紙を使用する場合には再生紙使用マーク(Rマーク)及び古紙配合率を表示すること。(表示位置は別途指示する) 印刷に当たっては、下記①のインキを使用する。ただし、①によれない場合は②のインキを使用すること。 ① ノンVOCインキ(石油系溶剤を使用しないインキ)又はリサイクル対応型UVインキ ② 植物由来の油を含有したインキであって、かつ芳香族炭化水素類が1%未満の溶剤のみを用いるインキ なお、インキの化学安全性が確認されていること。 7の①のインキを使用した場合、印刷物の裏表紙等に「石油系溶剤を含まないインキを使用しています」と表示すること。 印刷の各工程において、別紙3「オフセット印刷又はデジタル印刷に関連する印刷の各工程における環境配慮項目及び基準」に示された環境配慮のための措置が講じられていること。 納品時に次の書類を提出すること。 ① 使用材料及びインキについて、別紙4「資材確認票(兼 資材使用証明書)」を提出すること。 ② 印刷の各工程における環境配慮について、別紙5「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書」を提出すること。 包装用紙は、再生紙を使用すること。 受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。本件契約終了後も同様とする。 仕様書6記載の「環境により良い自動車利用」を遵守すること。 利用する自動車は、4t車以下とする。 本仕様書の不明な点は、本学担当者と協議し、決定すること。 	
請求元	首都大学東京管理部企画広報課広報係	(担当) 企画広報課広報係 矢島 042(677)1806 内線1032

納品場所一覧

印刷物	納品期日	納品場所		部数	部数合計	備考
首都大学東京大学案内2020 (初版)	平成31(2019)年5月31日(金)	南大沢キャンパス1	東京都八王子市南大沢1-1(1号館)	4,530	43,700	印刷物作成仕様書①
		南大沢キャンパス2	東京都八王子市南大沢1-2(8号館)	2,270		
		南大沢キャンパス3	東京都八王子市南大沢1-3(キャリア支援センター)	40		
		日野キャンパス	東京都日野市旭が丘6-6	100		
		荒川キャンパス	東京都荒川区東尾久7-2-10	2,500		
		新宿事務所	東京都新宿区西新宿2-3-1新宿モリスビル26階	260		
		(株)フロムページ	東京都江東区新砂1-13-9 伊藤忠ロジスティクス内 フロムページ東京物流センター	34,000		
首都大学東京大学案内2020 (ダイジェスト版・初版)	平成31(2019)年5月31日(金)	南大沢キャンパス1	東京都八王子市南大沢1-1(1号館)	1,700	3,400	印刷物作成仕様書②
		南大沢キャンパス2	東京都八王子市南大沢1-2(8号館)	400		
		南大沢キャンパス3	東京都八王子市南大沢1-3(キャリア支援センター)	1,100		
		日野キャンパス	東京都日野市旭が丘6-6	150		
		荒川キャンパス	東京都荒川区東尾久7-2-10	10		
		新宿事務所	東京都新宿区西新宿2-3-1新宿モリスビル26階	40		
首都大学東京大学院案内2020	平成31(2019)年6月14日(金)	南大沢キャンパス1	東京都八王子市南大沢1-1(1号館)	450	3,480	印刷物作成仕様書③
		南大沢キャンパス2	東京都八王子市南大沢1-2(8号館)	2,000		
		南大沢キャンパス3	東京都八王子市南大沢1-3(キャリア支援センター)	30		
		日野キャンパス	東京都日野市旭が丘6-6	400		
		荒川キャンパス	東京都荒川区東尾久7-2-10	500		
		新宿事務所	東京都新宿区西新宿2-3-1新宿モリスビル26階	100		
首都大学東京大学・大学院案内2020 (英語版)	平成31(2019)年6月14日(金)	南大沢キャンパス1	東京都八王子市南大沢1-1(1号館)	435	3,000	印刷物作成仕様書④
		南大沢キャンパス2	東京都八王子市南大沢1-2(8号館)	1,535		
		南大沢キャンパス3	東京都八王子市南大沢1-3(キャリア支援センター)	30		
		日野キャンパス	東京都日野市旭が丘6-6	300		
		荒川キャンパス	東京都荒川区東尾久7-2-10	600		
		新宿事務所	東京都新宿区西新宿2-3-1新宿モリスビル26階	100		
首都大学東京大学案内2020 (二版)	平成31(2019)年7月22日(月)	南大沢キャンパス1	東京都八王子市南大沢1-1(1号館)	3,000	56,840	印刷物作成仕様書⑤
		南大沢キャンパス2	東京都八王子市南大沢1-2(8号館)	700		
		日野キャンパス	東京都日野市旭が丘6-6	1,800		
		荒川キャンパス	東京都荒川区東尾久7-2-10	1,000		
		新宿事務所	東京都新宿区西新宿2-3-1新宿モリスビル26階	340		
		(株)フロムページ	東京都江東区新砂1-13-9 伊藤忠ロジスティクス内 フロムページ東京物流センター	50,000		
首都大学東京大学案内2020 (ダイジェスト版・二版)	平成31(2019)年7月22日(月)	南大沢キャンパス1	東京都八王子市南大沢1-1(1号館)	1,500	1,500	印刷物作成仕様書⑥

表1 オフセット印刷又はデジタル印刷に関連する印刷の各工程における環境配慮項目及び基準

工程	項目	基準	
製版	デジタル化	工程のデジタル化（DTP化）率が50%以上であること。	
	廃液及び製版フィルムからの銀回収	製版フィルムを使用する工程において、廃液及び製版フィルムから銀の回収を行っていること。	
刷版	印刷版の再使用又はリサイクル	印刷版（アルミ基材のもの）の再使用又はリサイクルを行っていること。	
印刷	オフセット	VOCの発生抑制	廃ウエス容器や洗浄剤容器に蓋をする等のVOCの発生抑制策を講じていること。 輪転印刷工程の熱風乾燥印刷の場合にあっては、VOC処理装置を設置し、適切に運転管理していること。
		製紙原料へのリサイクル	損紙等（印刷工程から発生する損紙、残紙）の製紙原料へのリサイクル率が80%以上であること。
	デジタル	印刷機の環境負荷低減	省電力機能の活用、未使用時の電源切断など、省エネルギー活動を行っていること。
		製紙原料等へのリサイクル	損紙等（印刷工程から発生する損紙、残紙）の製紙原料等へのリサイクル率が80%以上であること。
表面加工	VOCの発生抑制	アルコール類を濃度30%未満で使用していること。	
	製紙原料等へのリサイクル	損紙等（光沢加工工程から発生する損紙、残紙、残フィルム）の製紙原料等へのリサイクル率が80%以上であること。	
製本加工	騒音・振動抑制	窓、ドアの開放を禁止する等の騒音・振動の抑制策を講じていること。	
	製紙原料へのリサイクル	損紙等（製本工程から発生する損紙）の製紙原料へのリサイクル率が70%以上であること。	

- 備考) 1 本基準は、印刷役務の元請か下請かを問わず、印刷役務の主たる工程を行う者に適用するものとし、オフセット印刷又はデジタル印刷に関連する印刷役務の一部の工程を行う者には適用しない。
- 2 製版工程においては、「デジタル化」又は「廃液及び製版フィルムからの銀回収」のいずれかを満たせばよいこととする。
- 3 製版工程の「銀の回収」とは、銀回収システムを導入している又は銀回収システムを有するリサイクル事業者、廃棄物回収業者に引き渡すことをいう。なお、廃液及び製版フィルムからの銀の回収は、技術的に不可能な場合を除き、実施しなければならない。
- 4 刷版工程の印刷版の再使用又はリサイクル（印刷版に再生するものであって、その品質が低下しないリサイクルを含む）は、技術的に不可能な場合を除き、実施しなければならない。
- 5 オフセット印刷工程における「VOCの発生抑制」、デジタル印刷工程における「印刷機の環境負荷低減」及び製本加工工程における「騒音・振動抑制」については、当該対策を実施するための手順書等を作成・運用している場合に適合しているものとみなす。
- 6 デジタル印刷工程、表面加工工程の「製紙原料等へのリサイクル」には、製紙原料へのリサイクル以外のリサイクル（RPFへの加工やエネルギー回収等）を含む。

表2 資材確認票（兼 資材使用証明書）

作成年月日： 年 月 日					
公立大学法人首都大学東京理事長 殿					
件名： _____					
資 材 確 認 票（兼 資材使用証明書）					
〇〇印刷株式会社 印					
<input type="checkbox"/> 本件印刷物の製作に当たっては、下記の印刷資材を使用します。（契約時）					
<input type="checkbox"/> 下記の印刷資材を使用して本件印刷物を製作したことを証明します。（納品時）					
印刷資材	使用有無	リサイクル適性ランク	資材の種類	製造元・銘柄名	備考
用紙	本文				
	表紙				
	見返し				
	カバー				
インキ類					
加工	製本加工				
	表面加工				
	その他加工				
その他					
↓					
使用資材	リサイクル適性	判別			
Aランクの資材のみ使用	印刷用の紙にリサイクルできます				
AまたはBランクの資材のみ使用	板紙にリサイクルできます				
CまたはDランクの資材を使用	リサイクルに適さない資材を使用しています				
注1 インキ類の「資材の種類」欄には、ノンVOCインキ、リサイクル対応型UVインキ、植物油インキの別を記入してください。					
注2 「備考」欄には、用紙の総合評価値、インキのNL適合等を記入してください。					

表3 オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書

		作成年月日： 年 月 日	
公立大学法人首都大学東京理事長 殿			
件名			
オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト兼証明書			
		〇〇印刷株式会社 印	
<p>下記のとおり、各工程において環境に配慮して印刷物を製作したことを証明します。 また、印刷工程を外部発注した場合において、外注先が基準を遵守したことを証明します。</p>			
工程 (該当に ○)	実現	基準 (要求内容)	
製版	はい/いいえ	①次の A 又は B のいずれかを満たしている。 A 工程のデジタル化 (DTP 化) 率が 50%以上である。 B 製版フィルムを使用する工程において、廃液及び製版フィルムから銀の回収を行っている。	
刷版	はい/いいえ	②印刷版 (アルミ基材のもの) の再使用又はリサイクルを行っている。	
印刷	オフ セ ッ ト	はい/いいえ	③廃ウェス容器や洗浄剤容器に蓋をする等の VOC の発生抑制策を講じている。
		はい/いいえ /該当せず	④輪転印刷工程の熱風乾燥印刷の場合にあつては、VOC 処理装置を設置し、適切に運転管理している。
		はい/いいえ	⑤損紙等 (印刷工程から発生する損紙、残紙) の製紙原料へのリサイクル率が 80%以上である。
	デ ジ タ ル	はい/いいえ	⑥省電力機能の活用、未使用時の電源切断など、省エネルギー活動を行っている。
はい/いいえ		⑦損紙等 (印刷工程から発生する損紙、残紙) の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。	
表面 加工	はい/いいえ	⑧アルコール類を濃度 30%未満で使用している。	
	はい/いいえ	⑨損紙等 (光沢加工工程から発生する損紙、残紙、残フィルム) の製紙原料等へのリサイクル率が 80%以上である。	
製本 加工	はい/いいえ	⑩窓、ドアの開放を禁止する等の騒音・振動の抑制策を講じている。	
	はい/いいえ	⑪損紙等 (製本工程から発生する損紙) の製紙原料へのリサイクル率が 70%以上である。	

備考) 内容に関する問合せに当たって必要となる項目や押印等の要否については、様式の変更等を行うことができる。